

○はじめに

マルチタスク・ワーカーになろう！

自分の人生を振り返ってみると常に何かをやりながら、違うことも同時並行で進めていることが多いです。現在もいくつもの会社の役員を兼任しながら、現場で複数のプロジェクトを走らせ、大学で教鞭をとり、大学で研究を続け、NPOでボランティア活動をし、本を執筆したりしています。もちろん、プライベートでの遊びや海外旅行も我慢したことはないですが。

複数のことを同時にこなすのは、私に落ち着きがないからなのか、それとも頼まれると断れない性格なのかわかりませんが、いつも気付くと並行して10以上のプロジェクトをマネージしています。そんな話を編集者の方としていたときに、「同時に色々なことをこなすための技術を養成する本を書こう」ということになり、本書の執筆に取り掛かりました。

実際に社会において、ひとつのことだけに専念できるというのは非常に少ないと

思います。「仕事もプライベートも両立する」というキーワードを巷で聞くことが多いですが、人生は、さまざまなハプニングやイベントをこなしながら生きていくものだと思います。また、人生はたくさんハプニングやイベントを重ねていくことで充実していくのだと信じています。だとしたら、できるだけ多くのイベントを同時でこなせるようになった方がいいに決まっています。

本書は、私が日々行っている思考プロセスや心がけていることをわかりやすく体系化しました。やりたいことがたくさんあっても同時にこなせない人や、たくさんプロジェクトを同時に振られて困っている人、プライベートとビジネスを快適に両立したい人の役に立つようなトレーニングと考え方が凝縮されています。本書ではドリル形式の問題を収録していますが、これをこなしてもらえば、確実に段取り力が付き、マルチタスク・ワーカーとしての一步を踏み出すことができます。

トレーニングを実践して、マルチタスク・ワーカーとして人生をエンジョイして貰えれば、これほど嬉しいことはありません。騙されたと思って騙されて頂ければ幸いです。きつと、新しいワーキングスタイルが身に付くはずですよ。